



大学通信帝塚山

University Letter
2013.7.25

No.33

特集

Special Feature

- ① 新学部・学科「文学部 文化創造学科」に迫る
- ② 「個」と「共同」の学びを促進する学習空間
奈良・東生駒キャンパス図書館に
アクティブラーニングスペースがオープン!



- 6 キャンパスレポート
- 10 研究室訪問
- 12 クラブ・サークル活動
- 14 卒業生紹介

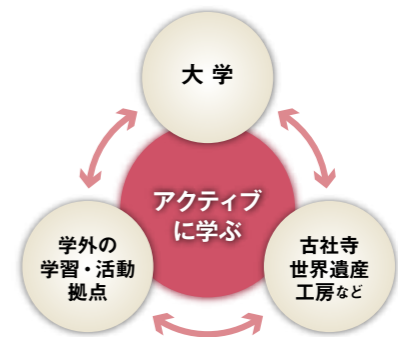
- 15 クローズアップニュース
- 16 帝塚山 NEWS&TOPICS
- 18 お知らせ・イベントニュース





日本の未来を“創造”する

帝 塚山大学では、平成26年に創立50周年をむかえ、人文学部を「文学部」に名称変更し、あらたに古都奈良の魅力を生かした「文化創造学科」を開設します。歴史・文化をしっかりと見すえ、現代日本やアジアの文化をダイナミックにとらえて、新たな文化を“創造”する。わたしたちの未来を、そして日本の未来をどのように描き、実現するにはどのような方法があるかを考えていくための学科です。



学びの特長 自身の目で見ると、体験する“現場主義”。多くの人々と接することで、社会で通用する実践力を身につける。

- >1 社会生活に必要な基礎力や日本の“文化力”をしっかりと学ぶ。
挨拶や礼儀などのマナー、話し方や書き方といったコミュニケーション力や自己表現力、情報収集力や読解力といった社会生活に必要な能力を確実に身につけます。
- >2 地域社会に入り込み、豊かな歴史や文化を、体験型で学ぶ。
かつて日本の首都であった奈良がどのように変貌したか、古い文化がどのように継承されているか、人々が地域社会の中でどのように結びつきながら活動しているかなどを、実際に“現場”を「見る」「聞く」「触れる」「感じる」体験型でアクティブに学びます。
- >3 自ら考え創りあげることが身につく、プロデュース型。
体験から学んだことをもとに、教員と学生が見つけた課題を徹底的に話し合い、議論を重ねて地域の活性化や地域からの情報発信、観光資源の開発、文化的イベントの開催など、いろいろなコンテンツを創りあげます。

「文化を創造する」とは
「文化を創造する」とは、「日本の良いところを再認識し、現代で役立つ何か新しいものを創り出す」という力強い意味を込めています。与えられたものを勉強するだけではなく、歴史から学んだことを応用しながら本質をつかみ、自らの力で発信できる人材を育成します。それが今**日本が必要としている人材**であると考えています。

自ら学び、自ら考え、自ら動く。これからの日本でたくましく生きていくチカラを身につける！

どれを選ぶ!? 4つの専門コース。

アートプロデュースコース

寺社・古建築・仏像などの文化財・伝統工芸、祭、芸能を、現代アートの視点でコンテンツやイベントとして構成したり、ディスプレイ(展示)を通じて人々に紹介したりする方法を学ぶコースです。行政との連携、企業との協働、文化事業の企画の方法などを習得し、自らの“成果”を創りあげます。



- [主なコース選択科目]**
奈良の文化遺産／日本の芸術文化／展示・ディスプレイ演習 など
- [めざせる進路]**
公務員(社会教育施設運営)・イベント企画・博物館・美術館・サービス業・観光関連会社・旅行会社・ホテル・旅館・百貨店などの文化事業・NPO関連団体・一般企業 など

メディアプロデュースコース

地域社会を自分で取材し、文字や映像などのメディアを通じて、自ら創りあげたコンテンツを発信する方法を学ぶコースです。テーマの設定、取材の方法、記事の作成、雑誌や映像の編集などを習得しながら、自らの“成果”を発信します。



- [主なコース選択科目]**
地域とメディア／ジャーナリズム論／メディア表現演習 など
- [めざせる進路]**
放送局・新聞社・出版社・タウン誌発行・印刷業・広告業・メディア関連企業・サービス業・交通産業・観光関連会社・一般企業・公務員 など

めざせる資格

- ◎学芸員 ◎NPO実務士
 - 総合旅行業務取扱管理者 ●国内旅行業務取扱管理者 ●通訳案内士 ●TOEIC® ●TOEFL® など
- ※◎は取得可能な資格 ●はめざせる資格

地域プロデュースコース

地域の素晴らしさを見だし、住民とのコミュニケーションをはかりながら、町の活性化、地域住民との協働、景観の保持、伝統工芸・特産品の育成など、“地域・まちづくり”の方法を学ぶコースです。リサーチの方法、実際に地域・まちづくりや地域活性化の方法を習得し、自らの“成果”を創りあげます。



- [主なコース選択科目]**
奈良の伝統産業／地域と行政／地域・まちづくり演習 など
- [めざせる進路]**
公務員・観光関連会社・地域産業・ホテル・旅館・NPO関連団体・販売業・サービス業・一般企業 など

アジア未来プロデュースコース

日本やアジアの歴史・文化、その所産である文化遺産をはじめ、ポップカルチャーなどの現代文化の様子を広範にとらえ、自らの考えや興味を掘り下げ、その“成果”を言葉や行動で発信します。語学の習得に力を入れ、外国人とも積極的に交流します。



- [主なコース選択科目]**
アジアの世界遺産／グローバル・スタディ／異文化交流演習 など
- [めざせる進路]**
旅行会社・国内外の観光関連会社・貿易関連会社・NPO関連団体・公務員・外国企業・一般企業 など

「個」と「共同」の学びを促進する学習空間

奈良・東生駒キャンパス図書館に アクティブラーニングスペースがオープン!

奈良・東生駒キャンパス図書館に、新たな学習支援施設であるアクティブラーニングスペースが誕生しました。グループやプロジェクトを通じた学生の主体的な学びを促進できる学習環境を整備し、従来の図書館の静的な学習空間から能動的な学びの場へと大きく生まれ変わりました。そこでは、学生自らが考え、行動する、アクティブな学びが実践されています。

※同事業は文部科学省における平成24年度「私立大学教育研究活性化設備事業」に採択されたものです。



ラウンジスペース

名称決定!
シーキューブ
C³



メインスペース

アクティブラーニングスペースは、従来の図書館閲覧室の機能に加え、窓際にはカウンターを配置し、さらに、電子黒板 BIGPAD や前壁の全面ホワイトボードに映写できるプロジェクト、可動式のテーブル、椅子、パーティションとしても利用できるホワイトボードなどの最新の設備を整えています。全フロアに無線LANを完備しているため、PCもストレスなくネットワークに繋げることができます。

BIGPADは、無線LAN、Microsoft Office、ペンソフトを搭載したタッチディスプレイ方式の電子黒板（70インチ）で、動画教材用のTVにも活用でき、プレゼンテーションやディ

今後は、学習相談員やTA（ティーチング・アシスタント）を相談カウンターに常駐させるなどして、レポート指導や各種の学習相談をより一層充実させていく計画です。

さらに、ラウンジには、採光を大きく取ったコミュニケーションスペースを設け、ソファでゆったりとくつろぎながら、本を読んだり、講義の課題を仕上げたりもできるようにしました。

同スペースは、自習などの学生個人の主体的な学びに最適な環境であるだけでなく、グループやプロジェクトを通じた協働での学習、ゼミ発表、卒業論文、あるいは学生同士でのワークシヨップなど、個人個人のアイデアを生かせる創造空間であると言えるでしょう。



多摩大学との交流発表会

名称は公募で「C³（シーキューブ）」に決定!

大学創立50周年事業の一環として、在学生、教職員に向けて同スペースの名称を募集したところ、150件を超える応募が寄せられました。審査の結果、最優秀賞に選ばれたのは経済学部1年モウイさんの「C³（シーキューブ）」。「覚えやすく、親しみやすい」と審査員の高評価を得て、満場一致での受賞となりました。6月17日のシーキューブのお披露目会で表彰式を行い、モウイさんを含む受賞者5人に、学長から表彰状と記念品が授与されました。モウイさんは、「CleanでCreative、そしてCommunicationの3つのコンセプトからなる施設をイメージした。最優秀賞に選ばれて本当にうれしい」と受賞の喜びを語り、学長から

「2014年に迎える大学創立50周年に向けて、このスペースを大いに利用し、学生諸君の力で大学を盛り立ててほしい」と激励の言葉が贈られました。同スペースが、シーキューブという名称とともに、学生・教員に長く親しまれ、活用してもらええる施設となることを期待しています。

最優秀賞
【C³（シーキューブ）】 経済学部 経済学科1年 モウイさん

準優秀賞
【みちびき】 経営情報学部 経営情報学科3年 小林 和希さん
【かけはし】 経営学部 経営学科2年 海藤 広樹さん
【ぶらすルーム】 心理福祉学部 心理学科3年 大熊 拓海さん
【コモンプレイス（Common Place）】 現代生活学部 食物栄養学科1年 池上 朋美さん

いにしへ
古都奈良で日本のすばらしさ、再認識。

「奈良まるごとキャンパス」



寺院や神社、世界遺産、伝統工芸の工房などもみんなキャンパス。

日本文化発祥の地・奈良において、大学キャンパスだけに留まらず、古い建物や文化遺産なども学びのフィールドとして、「現場主義」を貫きます。学外に学習・活動拠点を設置し、本学専任の教授等に加え、奈良の著名なお寺や神社・伝統工芸に携わる方々を始め、研究機関の専門家を迎え、他にはない充実した教育を展開。さらには奈良にゆかりのある団体・企業もこのプロジェクトのサポーターとして協賛していただいています。



帝塚山大学
だから
できる!

奈良ならではの講師陣（特定教授）

花山院弘匡氏（春日大社宮司）、岡本彰夫氏（春日大社権宮司）、森正光氏（石上神宮宮司）、森本公誠氏（東大寺長老）、安田暎胤氏（薬師寺長老）、高田良信氏（法隆寺長老）、多川俊映氏（興福寺貫首）、河野良文氏（大安寺貫首）、田中利典氏（金峯山寺宗務総長）、菅谷文則氏（橿原考古学研究所所長）、北村昭斎氏（漆工芸・人間国宝）、河瀬直美氏（映画作家）

サポーター（協賛団体）

奈良商工会議所、(株)南都銀行、近畿日本鉄道(株)、奈良交通(株)、近畿日本ツーリスト(株)、梅乃宿酒造(株)、奈良豊澤酒造(株)、地域情報ネットワーク(株) など

「奈良まるごとキャンパス」だからできる、たとえばこんなプロジェクト。

イベントを企画しプレゼンテーションをする能力、仲間の意見をまとめながら目標をめざすプロジェクト推進力、誰にも頼らず自分から進んで行動を起こす主体性やリーダーシップ...そうした能力は実社会で必ず必要とされるもの。プロジェクトを企画し推進していくことで、それを身につけ、さまざまな方面で活躍するチャンスを手にできます。楽しみながら学んでいきましょう!

※プロジェクト名は全て予定、仮称です。

帝塚山大学



奈良県生駒市高山

「茶道の文化を世界に広めたい」プロジェクト



室町時代より茶道具の1つである茶釜づくりの技を守り続けている奈良高山。匠の技にせまり、その技を披露するためのイベントを企画。

奈良市なら町地区

「江戸の町家が作る景観を守りたい」プロジェクト



江戸時代から続く町家が人気を集めるなら町地区。美しい景観を守り、情報発信するために街並みを3D化しようと計画。

奈良県明日香村

「飛鳥・藤原宮都を世界遺産にしたい」プロジェクト



高松塚古墳で知られる明日香村。世界遺産登録に向けた活動を盛り上げ、「飛鳥」の素晴らしさを世界に発信する。

奈良県全域

「奈良の観光客をもっと増やしたい」プロジェクト



世界を魅了する日本酒は、奈良が発祥。今でも地酒の銘柄数は日本一。それを全国に広め、奈良の観光客を増やす活動を考える。

奈良県大和郡山市

「大和郡山の金魚をモチーフにした商品を企画しよう」プロジェクト



日本でも有数の金魚の生産地である大和郡山市。地元企業と一緒に金魚を題材にした商品を企画し、奈良市内のアンテナショップで販売を計画。



06 心理学部 心理学科
基礎演習で心理学学習の基礎固め
 心理学科ではアドベンチャーカウンセリング、グループディスカッションでコミュニケーション能力を育み、それを土台にして実験心理学、社会心理学、臨床心理学という核になる学習への円滑な導入ができるようにしています。少数編成と先輩によるティーチングアシスタント制で、きめ細かい工夫を凝らした学習を実現しています。基礎演習により、学年が進むにつれ多角的視野から自らの研究を見つめる力を養う事ができ、出席率ほぼ100%で生き生きとした授業が毎週展開されています。

奈良・学園前 CAMPUS

07 現代生活学部 食物栄養学科
夏野菜の植え付けを行いました!

5月18日、サークル「てづかfarm」に所属する食物栄養学科の1~4年生の学生30名が、トマト、キュウリ、ナスなど夏野菜の植え付けを行いました。土づくり、肥料の効果、苗の植え付け、その後の管理などの指導をJAならけんの専門家から受け、みんな熱心に作業をして立派な畝ができあがりました。この活動は近畿農政局奈良地域センターのご協力をいただき、平成25年度近畿農政局食育プロジェクト「みらいく師範塾~食育リーダー養成講座~」の一環として今後も取り組んでいく予定です。



09 心理福祉学部 地域福祉学科
児童養護施設を見学

5月28日午後、ゼミ生と共に奈良県橿原にある児童養護施設「大和育成園」へ見学に行き、園長のお話を伺いました。岡田園長は施設長としてはお若く、新しいセンスと社会的養護を必要とする子どもたちに対する情熱を持った方で、熱くその思いを語ってくださいました。学生たちはその熱情に接し、福祉の世界に生きるということを体感できたようです。



08 現代生活学部 居住空間デザイン学科
**セメント会社でコンクリート試験を体験
 —「建築実験」民間会社へ訪問授業—**

建物にとって、コンクリートは欠かせない大切な基礎材料です。「建築実験」の授業では、住友大阪セメント(株)の研究所を訪問し、実際に自らコンクリートを練り、試験体を造りました。この試験体は後日、授業にて「破壊試験」をしました。自分たちで造った試験体を、自分たちで破壊し、コンクリートの強度特性を学びました。また、研究所の試験設備の見学、様々な機器を用いた試験を体験し、有意義な時間を過ごしました。



10 現代生活学部 こども学科
就職率100%の次を目指します

こども学科は、本年3月に初めての卒業生を送り出しました。おかげさまで、就職率は100%と好調な滑り出しでした。しかしながら、こども学科では、一人ひとりの学生が自分の決めた目標をどれだけ達成したかが重要と考えています。そこで今年度からは、1年生前期科目の基礎演習Iに、キャリアガイダンスを組み入れました。保育所、幼稚園、小学校、施設など、現場の方に来ていただき、その仕事の魅力を語ってもらいます。



01 人文学部 日本文化学科
新入生オリエンテーション「吉野合宿」実施
 日本文化学科では、4月3日、4日に新入生オリエンテーション合宿を行いました。学科内で「吉野合宿」と呼ばれる恒例の行事です。この合宿は新入生にとって、「学外実習」の授業を体験する最初の機会でもあり、まず法隆寺を拝観しました。宿舎に着いてからは、学科ガイダンスや大広間の夕食、上級生の手助けを得ての時間割作成と続き、新入生同士も打ち解けた様子でした。2日目には、吉野の蔵王堂周辺を散策しました。

奈良・東生駒 CAMPUS

02 人文学部 英語コミュニケーション学科
新入生のためのオリエンテーション開催

3月26日に行われた「第46回卒業式」において、本学科4年生(当時)の金芳明さんが、会場全体が見守る中、学士代表謝辞を務めました。4月2日~4日には新入生のための「自己探求・学科オリエンテーション」を行い、更に5月のGW明けには、「TOEIC及び最新留学情報に関する特別講演会」を開きました。6月1日には学外実習として、アメリカ文化をネイティブ講師の英語解説を通して学ぶ「USJ校外学習」を行いました。



03 経営学部 経営学科
地域活性化事業「いまこいバル」に参加

3月13日に生駒市で行われた地域活性化事業「いまこいバル」の共催事業として、経営学部学生は「iPS細胞クラスルーム開催」と「生駒銘品スイーツ販売連携ショップ出店」で参加協力し、大活躍しました。iPS細胞クラスルームでは最先端の高度な技術を専門家の先生より事前に学び、高校生からシルバー世代の参加者にわかりやすく教える役割を担いました。また、連携ショップでは、生駒の銘品として生駒市から認定されたものの中から数点選び、販売ショップをすべて企画運営し、完売することができました。利益はバル実行委員会にすべて寄付し、生駒商工会議所より参加者全員に感謝状が贈られました。iPS細胞クラスルームの参加者にも、バル実行委員会から感謝状が贈られました。



04 経済学部 経済学科
女子会を開催しました!

5月16日の昼休み、経済学部所属する1、2年生の女子学生が集まり「女子会」を行いました。比較的女子学生が少ない経済学部。勉強、クラブ、資格について気軽に話すことを目的に去年から開催しています。今回は女子学生のリクエストを受けて、パスタ・サンドイッチ・パンケーキ・プチケーキなど女子会らしいメニューを用意。参加した女子学生は、おいしい料理やケーキを囲み、気やかな雰囲気の中、楽しいひとときを過ごしている様子でした。



05 法学部 法学科
奈良県警察学校・奈良県警察本部を視察!

2月15日に「警察組織と警察実務」の最終講義として、奈良県警察学校と奈良県警察本部を視察しました。当日は、施設内部を見学した後に体育館に移動し、迫力満点の逮捕術の授業を参観しました。警察学校の学生たちの大きな声と気合を肌で感じることで、警察官を目指す法学部生たちのモチベーションは、大いに高まりました。



七月十七日から二十四日(昔は六月七日から十四日)の祇園祭の山鉦巡幸、還幸までに川や池に入ると河童に尻子玉を抜かれると言って、泳ぎに行くのを忌んだ。河童は水の神の精なので、人間だけでなく馬も好んで水中に引き込むと信じられた。「河童駒引譚」はそれを物語っている。河童が水の神の精なのになにしている、猿が山の神の精と信じられていた。そのため河童が好んで捕らえようとする馬を守ってくれるのが猿であると信じられ、「猿駒曳譚」が広まった。

民俗 よもやま噺

河童と馬と猿

そのため昔は厩(馬屋)に猿を一緒に飼った。平安時代の民衆の歌謡を集めた『梁塵秘抄』にも語られているし、鎌倉時代末の『石山寺縁起絵巻』にその情景が具に描かれている。そう簡単に猿を飼うことができなくなると、木で彫った「猿形」を厩に祀ったり、猿が馬を曳いている「猿駒曳」の絵を厩に懸けた。そうした風が薄れてくると、猿を舞わせて「厩祈禱」をするようになった。現代大道芸として親しまれている「猿回し」も、もとは正月に猿を



胎蔵界曼荼羅とは胎蔵界曼荼羅と金剛界曼荼羅の一对の曼荼羅をいいます。密教の世界観を图示した根本曼荼羅で、大日如来を主尊とし密教の諸尊を胎蔵界曼荼羅と金剛界曼荼羅のふたつの体系に統合し構成しています。今回は

胎蔵界曼荼羅は「天日経」に基づき、大日如来の「理」を表すとされます。その図様は十二の区画(十二天院)で構成されますが、写真は曼荼羅中央の区画、中台八葉院周辺です。中台八葉院は八葉蓮華の中心に定印を結ぶ大日如来を配し、八葉の蓮弁上に四仏、四菩薩を西向きに配します(両界曼荼羅は方位が決まっております)。胎蔵界曼荼羅は上方が東、下方が西。東に宝幢如来、南に開敷華

大学院所蔵 資料紹介

両界曼荼羅図のうち 胎蔵界曼荼羅図

帝塚山大学大学院人文科学研究科 博士後期課程3年(美術史) 有水 啓太

王如来、西に阿彌陀如来、北に天鼓雷音如来が位置し四仏が構成され、その中間の南東に普賢菩薩、南西に文殊菩薩、北西に観自在菩薩、北東に弥勒菩薩が位置し四菩薩が構成されます。本図は縦八二〇センチ、横六四・八センチ、版本の曼荼羅です。白、朱、丹、緑青、群青、白群などで彩色されています。また中央の大日如来、法具や門には金泥を用いて、その上から墨書きをしています。制作は室町時代後半頃とみられます。



「石山寺縁起 巻五」より

本学教員の執筆図書を紹介

Introducing Teacher Research Books



- | | | |
|---|---|---|
| <p>稲熊 隆博
(現代生活学部 教授)特別協力</p> <p>たまねぎ氷とトマト氷
日東書院 ¥1,365</p> | <p>タン ミッシェル
(法学部 教授)共著</p> <p>市民法の新たな挑戦
信山社 ¥15,750</p> | <p>森 篤嗣
(現代生活学部 准教授)</p> <p>授業を変えるコトバとワザ
くろしお出版 ¥1,575</p> |
| <p>勝美 芳雄
(現代生活学部 教授)共著</p> <p>算数の授業で「メタ認知」を育てよう
日本文教出版 ¥1,890</p> | <p>富田 新
(経営学部 准教授)共著</p> <p>新たなビジネスモデルの確立に向けて
JP 総合研究所</p> | <p>森 郁夫(故人)
(元帝塚山大学客員教授)</p> <p>甲斐 弓子
(帝塚山大学 考古学研究所特別研究員)</p> <p>鎮めとまじないの考古学(上)
雄山閣 ¥2,520</p> |
| <p>才村 眞理
(心理福祉学部 教授)監訳</p> <p>わたしの物語
福村出版 ¥2,310</p> | <p>福本 葵
(法学部 教授)共著</p> <p>アメリカの証券市場
公益財団法人 日本証券経済研究所 ¥2,415</p> | <p>(著者名50音順)</p> |

CAMPUS REPORT

2013 February-July



11 法政策研究科 世界経済法制専攻 戴茜さんが博士号取得!

戴茜(たいあかね)さんが本年3月の大学院修了式において博士号を授与されました。テーマは「民族音楽の法的保護に関する研究—消費者による文化の発展を中心として—」。民族音楽を題材に、日本と中国の著作権法等による保護の現状と方向性を明らかにするとともに、民族音楽の保護に必要な法政策を検討し、具体的なモデルを提示しました。現在、戴さんは古筝の実演家として日本のみならずアジア地域を舞台に活躍中です。

12 人文科学研究科 日本伝統文化専攻 遺跡研究を通して、歴史考古学を学ぶ

歴史考古学ゼミは飛鳥時代以降の歴史考古学を専攻する学生が多く、古代寺院や古代瓦を中心として、さまざまな遺跡、遺物の研究に取り組んでいます。また、大学付設の考古学研究所が主催する歴史考古学研究会(月一回開催)に参加し、専門研究者との積極的な交流も図っています。平成25年度からは本学周辺にある奈良時代の高僧・行基関連の遺跡の調査研究プロジェクトがスタートし、遺跡の踏査、発掘調査や研究会なども企画しています。



13 経済学研究科 経済学専攻 修士号取得を目指して勉強中!

岩根ゼミでは現在、経済学研究科の研究者志望コースを選択した2人の大学院生が修士号の学位取得を目指して経済学の基礎からデータ処理の方法、論文作成の方法に至るまできめ細かい指導を受けています。博士前期課程2年の留学生、鐘曉嬌さんは「中国の新興企業向け証券市場の研究」をテーマに現在、修士論文を作成中。また、博士前期課程1年の留学生、鄭百慧さんは研究テーマとして「中国の銀行の諸問題」に関心があると語ってくれました。



14 心理科学研究科 心理科学専攻 第2回帝塚山大学大学院心理科学研究科学術講演会が開催される

去る5月11日(土)に帝塚山大学大学院心理科学研究科の学術講演会が昨年に続いて開催されました。今回は「笑顔を広げる心理科学〜今が旬の研究者たち〜」と題し、本学の第一線で活躍する期待の若手代表として、脳神経生理の山下雅俊さんが脳の働きに関する話題―“不登校問題をミクロの世界から探る”を提供、また、臨床心理士として活躍する安原久美子さんは“カウンセリング場面での表情の相互性について”、続いて奥村由美子教授は“認知症高齢者の健やかな暮らしを支えるために”と題して認知症高齢者の問題を、最後はパーソナリティ研究の第一人者である水野邦夫教授が“人間関係と外向性―「暗い人」は報われないのか?といったテーマを取り上げ、学内外から100名の参加者が来学し熱気に包まれました。最後に蓮花副学長から「本学大学院は、学際的な研究とともに地域社会との接点を重視し、多彩な教授陣で研究と教育を行っている。来年も楽しみにしていただきたい」と挨拶がありました。



若手研究者 山下 雅俊さん、臨床心理士 安原 久美子さん



協力し合って研究を進める学生たち



Office Visitation 研究室訪問 

経済学部 経済学科
寺地研究室

寺地先生のご専門と研究のいきさつについて教えてください。
私の専門は、大きくくりで言うと、都市経済学や交通経済学と呼ばれる分野です。その中でも、最近では交通ネットワークの形成に関する研究を行っています。もともと、私は地理が好きで、休みになると、国内外を問わず知らない街に行つてブラブラしていました。そんな時に、大学で開講されていた都市経済学の講義を受講したことをきっかけに、都市経済学に関する研究を始めました。今の研究を始めたきっかけは、大学院時代の指導教官から与えられた課題でした。そこでは、特に交通インフラストラクチャ（空港や港湾、道路など）の運営手法や規制政策、例えば民営化すると経済にどのような影響を与えるかということや、



一人ひとりにきめ細かなアドバイス

民営化されたインフラストラクチャをどう規制するかといったことに焦点が当てられていました。しかし、「すべての道はローマに通ず」と言うように、都市の形成と交通ネットワークは切っても切れない関係にあります。また、交通ネットワークを考えるうえで、交通インフラの役割は無視できるものではありません。最近の身近な例で言うと、関西空港と伊丹空港の経営統合の一つの目的は、大阪都市圏のハブとなるべき関西空港の経営体力の強化です。このような経営統合は、航空会社の輸送ネットワークにどのような影響を与えるのでしょうか。現在の研究は、このような問題意識から始めたものです。

寺地先生にとって、その専門分野の魅力は何でしょうか。
魅力というのを深く考えたことはな



いですが、一つ挙げるとすると「都市」というのは、われわれにとって生活の場であり、とても身近な存在であるということです。日々の生活の中で色々な意見がありますし、教科書に書かれていることを手軽に実感することもできます。

交通ネットワークから都市の形成を考える

経済学部 経済学科
寺地 祐介 准教授 YUSUKE TERAJI

2004年、国際基督教大学教養学部を卒業後、2009年、京都大学大学院経済学研究科博士課程を学修認定退学。京都大学経済研究所先端政策分析研究センター（CAPS）研究員を経て、2011年4月、帝塚山大学経済学部講師として着任。また、同年、博士（経済学）を取得。

もとした研究を行いました。私の理想からすると、できれば、実際の街で起きていることをもとに、学生が、独自のアイデアで研究してもらいたいと思っています。そのほうが、私も面白いと感じることが多いので…

今後の研究の方向性や抱負について教えてください。
今後の研究の方向性ですが、これ

からも自分が興味を持ったことに取り組んでいけたら良いと思っています。その意味で、新たな情報を得るために、様々な街に行きたいと思っています。最近、新たな研究プロジェクトとして、自分の生活の場である奈良をテーマにしたものを始めようと考えています。

先生のゼミについて教えてください。
帝塚山大学に着任して、まだ3年目ということもあり、これといった特徴があるわけではないように思うのですが、強いて挙げるとすれば、「ノリの良さ」ではないでしょうか。ここで言う「ノリの良さ」というのは、何事にも挑戦しようとする姿勢で

です。勉強だけでなく、スポーツイベント、飲み会など自分たちが率先して楽しもうとする姿勢は、見ていると、とても気持ちが良いです。**最後に学生へのメッセージをお願いします。**
どのようなことでも、自分から進んで楽しもうとしたり、楽しいことを見つけようと思ったりする姿勢を持つてほしいと思います。そういう姿勢を持つためにも、周囲へのアンテナを張り巡らせてほしいです。大学での学びは、講義だけではありません。自ら進んで行動することで、きっと他の人の何倍も得るものがあると思います。

The Voice of Seminar Students **ゼミ生の声**



増田 一聖 さん (3年)
演習Ⅰ・Ⅱで初めて体験したこと、知ったことは何ですか。
自分が興味を持ったテーマについて、専門的な分析、研究を行う方法について学んでいます。いま、私は、学祭で行われる研究報告会に向け、プロ野球の戦力バランスと移籍制度に関する研究を行っています。その中では、データをどう集めるかということや、集めたデータをどう分析するかということについて、色々なアドバイスを受けながら研究を進めています。
「経済学部ゼミ研究報告会」に向けての取り組みを教えてください。
日本のプロ野球、特にセリーグは、ここ5年間で2チームしか優勝していません。また、広島や横浜は、15年以上、優勝から遠ざかっています。このようなリーグの構造が、最近の野球人気の低迷とも関連しているのではないかと考え、なぜ、戦力バランスが歪んでいるのかということを研究テーマとしました。研究では、FAやドラフト制度と戦力バランスの関係について、データを用いて分析する予定です。
演習Ⅲに進んだ後、ゼミで学んだことをどのように生かそうと思っていますか。
将来は就職を考えていますが、今回の研究を通じて、自分で課題を設定し、その課題に対して答えを見つけるといった能力を身に着けたいと思っています。

Pick up!
硬式野球部

2部東リーグで優勝!

阪神大学野球連盟春季リーグ戦(2部東リーグ)において、今回も優勝の栄冠を手にし、2011年度秋季リーグ戦から続く4連覇を達成しました。そして、入替戦出場決定戦で2部西リーグ優勝の獨協大学を連勝で下し、甲南大学との1部リーグ入替戦へ駒を進めるも、お互い譲らぬままの3戦目に3-2で惜敗。

1部リーグ進出への夢は秋のリーグ戦まで持ち越しとなってしまいました。

今回もあと一歩及ばずの結果に終わりましたが、日々の練習が着実に実力へと繋がってきています。これからも皆様のご声援をよろしくお願いいたします!



奈良・東生駒 CAMPUS

Pick up!
レスリング部

全日本選抜選手権に出場!

6月15日(土)~16日(日)に東京・代々木競技場第2体育館で行われた『明治杯・全日本選抜選手権』のグレコローマンスタイル55kg級に、坪井稜選手(法学部法学科4年)が、日本レスリング協会推薦で出場しました。

一回戦、昨年度の全日本3位 超高校級と言われる文田選手(葦崎工高)と対戦。一ラウンド終了間際に首投げに

かかり、初戦敗退となりました。

坪井選手は、「初めての全日本クラスの大会で、異様に盛り上がる会場の雰囲気にも飲まれ、何もできませんでした。次のチャンスまでに、勝てる力をつけます。そして、帝塚山大学からこういったメジャーな大会に毎回一人でも出場できるように頑張ります」と話しています。



奈良・東生駒 CAMPUS

女子
バレー
ボール部

**入替戦に勝利し、
2部昇格決定!**

関西大学バレーボール連盟春季リーグ戦(3部)において、5勝2敗の成績で8チーム中2位となりました。また、2部との入替戦(対びわこ成蹊スポーツ大学)でもセットカウント3-1で見事に勝利し、秋季リーグからは2部への昇格が決まりました。(春季リーグ戦の終了順位としては、上記の結果2部7位となります。)

新しいステージでの彼女たちの活躍にご期待ください!



奈良・東生駒 CAMPUS

ヘルス
チーム
菜良

どんどんチャレンジしています!!!

食物栄養学科の学生14名で構成される「ヘルsteam菜良」。健康サポートやレシピ開発などをみんなで楽しくやっています。

あかね祭・大学祭への参加などの学内活動だけでなく、「県内大学生が創る奈良の未来事業」"お弁当コンテスト" "しょうゆ味コンテスト"など、多くの学外イベントにチャレンジをしています。「目標は優勝!!!」夢がたくさん膨らみます。試行錯誤しながら新しいものを創り出す取り組みは、部員が成長する良い機会になっています。ここで得た経験と自信は、社会に出てからもきっと役立つものでしょう。



奈良・学園前 CAMPUS

スケート
ミクス

新しいサークルができました!

今年4月に心理学科の1年生を中心に、スケートサークル「スケートミクス」が新しくできました。現在の活動は月1回ペース。なんばなみはやスポーツのスケートリンクなどを利用して、練習に励んでいます。

大半が初心者のため、まずはわいわいと盛り上がってスケートを楽しんでいます。転んでしまうことも多いので、早く普通に滑れるようになりたいとのこと。「4年間の間に大会にでてみたい」と大きな目標を掲げています。今後の活躍に期待です。



奈良・学園前 CAMPUS

学園会

活発に活動しています!

奈良・学園前キャンパスの企画運営団体である「学園会」は、さまざまな活動をしています。昨年は「クラブ・サークル紹介」「クリスマス会」を行いました。これから「学園前学生交流会」「クラブ・サークル発表会」「クリスマス会」「就職活動の学生情報交換会」等を計画しています。

また、ボランティア活動を積極的に行う予定で、6月4日には禁煙チャレンジWEEKの一環として、吸殻やゴミを拾う清掃活動を実施しました。

皆がより良い学生生活ができるよう、学園会は日々動きまわっています☆



奈良・学園前 CAMPUS

伸びる帝塚山大学の元気が出る数字

■ 就職決定率



就職決定率
大幅
アップ!

個人面談件数
2000件

進路やキャリアプランについての
希望を聞く個人面談数(年間)です。
※予約数をもとにした件数

3年生の秋に始まる個人面談は他大学には見られないキャリアセンターの看板サポートメニュー。何度も面談に訪れる学生もあり、そこで得たアドバイスを就職活動に生かしています。

企業求人件数
1万2178件

帝塚山大学の
2013年3月卒業生への
企業求人件数累計です。

2011年 7,012件、2012年 9,090件
でしたので、躍進の数字といえます。
2014年3月卒業生に対する求人件数
も続伸しています。同規模他大学と
比較しても、本学への企業求人件数は
群を抜いて多い数字となっています。

説明会参加数
1700人&**300**社

2012年の学内合同企業説明会に
参加した学生の延べ人数と
参加企業・団体数です。

帝塚山大学の学生を採用したい、採用実績があるといった企業などの人事担当者や直接対話できるチャンス。この説明会をきっかけに進路を定め、内定を獲得する学生も多くいます。

「三位一体の共同作業」で
就職活動を乗り切ろう

本学の平成24年度卒業生の就職決定率は91.3%となりました。学生の努力は勿論、ご家庭もそれを支え、キャリアセンターも個人面談やガイダンスを通じて学生との接する機会を増やし、採用試験対策等にも力を注ぎました。学生・保護者・キャリアセンターが三位一体となった就職活動は、帝塚山大学の大きな強みです。

キャリアセンターからのメッセージ

キャリアセンター課長 福田雅実

帝塚山大学は面倒見のいい大学です。キャリアセンターでは、時に優しく、時に厳しく冷静にアドバイスをを行い、学生の成長を促しています。

キャリアセンターを利用する学生の就職決定率がいいという事実があります。カギは「就職準備活動」。個人面談で一人ひとりの声を聞き、適性を見極めて指導しています。対策が万全なら、頑張りを実を結ぶに違いありません。職員一同、より一層気軽に利用できるキャリアセンターをめざしてまいります。



キャリアセンターの取組み

- 3年生の春から就職ガイダンスを実施
就職活動に対する心構えやスケジュール、行事予定などの最新情報を時期に合わせて提供します。
- 筆記試験対策講座の実施
採用試験の第1関門であるSPIや一般常識テストなど、それらの対策として特別講座を実施します。
- 業界・企業研究会の実施
業界ごとの説明会や公務員向けの支援講座を実施しています。実際の企業人事採用担当者が来られます。
- 個人面談の実施
3年生の9月末から全員と個人面談し、個々に合ったアドバイスを行います。
- 模擬面接の実施、エントリーシート・履歴書の添削
キャリアアドバイザーが学生の個性に添った対応をしています。
- 先輩体験報告会の実施
キャリアセンターを上手く活用して、就職活動を成功させた先輩方の等身大の活動体験談が聞けます。



卒業生紹介

Introduce graduate

お仕事について教えてください。

140年の歴史を誇る「オリエンタルホテル」を始めとするホテル運営、ウェディングなどのバンケット運営、歴史や由緒ある建物をリノベーション・アレンジして展開するレストラン運営が勤務先の主な事業です。それ以外にも各種コンサルティングやインテリア&グラフィックデザインを手掛けています。現在私は、「株式会社島津製作所」の旧本社ビルをリノベーションした「FORTUNE GARDEN



巽 克英さん

法政策学部法政策学科(現: 法学部法学科)2001年3月卒業
株式会社プラン ドゥ シー勤務

「KYOTO」にて、マーケティング&セールスマネージャーとして勤務しています。商品企画やセールス、イベント企画やパーティーのプランニングをするともに、売上とメンバーのマネジメントを行う、いわばブレインゲームネージャーといった感じでしょうか。

なぜ入社を決意したのですか?

卒業後に就職したのはアルミホイールメーカー。私の担当していたお客様は量販店、いわゆるBtoBの仕事でした。入社2年目、営業先のお店で販売支援をしていた際、お客様に30万円以上する商品をご購入いただきました。その時の「こんなに高いものを買えたのは、君が接客してくれたから。ありがとう」というお客様の言葉に、「BtoCの仕事がしたい!」と思い、転職を決意。そして、サービス業の中でも「ウェディング」だと思っただけです。学生時代、「いつかこんな店に行ける大人になろう」と憧れていたことから、「どうせ働くなら一番カッコいい会社で働きたい!」とこの会社を選びました。

印象に残る失敗談や成功談は?

失敗談は、ある有名な音楽家が教える子の方たちを招待するパーティーを担当したときのこと。通常は直接お会いして打ち合わせをするのですが、お客様が東京にお住まいで、電話だけで打ち合わせを進めることになりました。そして当日、お客様がお料理を食べ始めると、あつという間に無くなり、ホストである音楽家

やりがいを感じたエピソードは?

福岡のホテルで百貨店のオープンニングセレブションパーティーを担当した時のこと。「ホテルを貸し切ったイベントがしたい」というご要望に、百貨店に出店されるブランドに部屋をコーディネートしていただき、展示&販売会やパーティー会場でファッションショー、レストランに有名シェフを招くなど、ホテル全体をプロデュースし、たくさんのお客様にお越しいただくことができました。楽しそうに過ごされているお客様を見ると、ワクワクして楽しくて仕方がありませんでした。

私は常に、「自分がお客様だったらどんなサービスをさせたいか」を考えています。メニューに載っていない商品をお客様が希望された時に、「自分がお客様だったら」と考えます。そうすると自ずと答えが出ます。時にはルールを越えてしまうこともあります。が、だからこそ感動が生まれるのだと考えています。

成功談は、上司から「宴会部門をもっと伸ばしたい。やってくれないか」と言われ、宴会部門に異動したときのこと。宴会の仕事は初めてでしたが、結婚式の2次会を始めたり、洋食のお店で鍋を出したり、有名な講師を招いて講演会を開催したりと、本当にさまざまなチャレンジをしました。結果、売上が前年対比で1.8倍になり、年間の全社MVPに選ばれました。自分が作った商品をお客様が気に入ってくさり、お店に足を運んでくださることが何よりのやりがいでした。

今後の目標を教えてください。

世界中の主要都市にカッコいいホテルやレストランがあり、そのホテルやレストランは実はブランドドゥシーが運営している、そんな会社になりたいと思っています。そのためにも、まずは店舗のゼネラルマネージャーになり、お客様だけでなく、スタッフも幸せに

の先生が「もうお料理は無いですか!もっ」と持ってきてくださ「い!」と。できる限りの対応をしましたが、先生はお怒りになり途中で帰られてしまいました。事前に、ゲストが学生なのでたくさん召し上がるだろうという想定ができなかった私の未熟さがこの結果を招いたのでした。

最後に後輩たちへメッセージを。

私は中学からテニスを始め、大学を卒業するまで続けました。毎日朝練に行き、授業終了のチャイムが鳴ったらすぐにコートに走り、日が暮れるまでテニスをしていました。「もっとうまくなりなりたい」「優勝したい」と、練習中いろんな工夫をしながら過ごしていたように思います。仕事も同じ。「お客様にもっと喜んでほしい」という気持ちが大変。私が今、楽しんで仕事ができているのは、好きなものが目の前にあるからだだと思います。皆さんの「好き」なモノやコトは何ですか。もし今それがなければ、これから見つけられたいと思います。



大学時代の思い出~仲間~

在学中はテニス部に所属し、テニスばかりしていました。団体で出場した試合では仲間たちが一生懸命応援してくれました。今も付き合いのある仲間はテニス部のメンバーがほとんど。そんな仲間が今でも宝物で、一生付き合っている仲間だと思います。

4月

April

5月

May

▼1日 第50回帝塚山大学入学式、第25回帝塚山大学大学院入学式を挙げる入学式は三部制で行われ、第一部で心理学部、現代生活学部、大学院心理科学研究科、第二部で経済学部、経営学部、大学院経済学研究科を、第三部で人文学部、法学部、大学院人文科学研究科、大学院法政策研究科の入学式を挙行し、新たな帝塚山ファミリーのメンバーを迎えました。



▼6日 新入生歓迎会を奈良・東生駒キャンパスで開催。執行委員会主催の新入生歓迎会を開催しました。奈良・東生駒キャンパスの体育館に集った新入生が、さまざまなクラブやサークルが新入生勧誘のためのアピールを行いました。



▼7日 第27回管理栄養士国家試験で全国平均を上回る現役合格率86.7%、78名が合格

▼8日 県内大学生が創る未来事業始動

奈良県チームメンバーを本学に迎え、今年度第一回の会議が開かれました。事業名は「帝塚山大学生との連携による若者誘客促進事業」と決まり、本年度中に奈良県に若者を誘客するためのアプリやキャラクター、ホームページなどの制作、プロモーションも行う予定です。17日には、経営学部学生が中心となって提案した事業「Me@20.絆プロジェクト」20歳の若者の出合い度から県の事業として実現することが決定し、本格的な実施に向けて、奈良県と協定を締結しました。



▼11日 「学生サミット2013 in 奈良」に法学部の学生が進行役として参加

本学のある奈良ブロックでは、地元の中学生を主役として招き、憲法問題を議論するという企画で「学生サミット」が開催されました。その議論の進行役として、法学部の学生3名が参加しました。



▼18日 親子教室を開催
奈良・学園前キャンパス18号館の子育て支援センター「まつぼっくり」において、第1回親子教室「かみこうさくであそぼう」を開催しました。23組の親子が参加し、楽しいひとときを過ごしました。



▼18日 寺島実郎特別客員教授による特別公開講座を開催

特別客員教授の寺島実郎氏による公開講座「21世紀、日本の進路を考えるー世界認識の中で」を奈良・学園前キャンパスの学園講堂で開催しました。寺島特別客員教授は、会場を埋めた一般市民や教職員、学生ら約400人を前に、日本経済の閉塞感を一変させた安倍首相の経済政策「アベノミクス」をテーマに取り上げ、講演を行いました。



▼30日 森郁夫名誉教授逝去
本学名誉教授の森郁夫氏が大阪赤十字病院（大阪市天王寺区）にて逝去されました。

詳細はP19

▼30・31日 平成25年度帝塚山学園特別奨学金受給者の表彰式

▼31日 世界禁煙デー「禁煙週間」にあわせ、禁煙プロジェクトを展開

▼6日 経済学部学生懸賞論文の表彰式と第46回経済学部MVS授賞式開催

▼7日 オープンカレッジ実行委員会に「奈良県知事感謝状」が贈られました！

▼14日 経済学部で近畿財務局長・池田篤彦氏による講義開催

特色ある授業科目の一つとして開講している「特殊講義（金融・財政の現状）」において、池田篤彦近畿財務局長をお招きし、近年注目されている「社会保障と税の一体改革について」をテーマに講義いただきました。



▼15日・16日 「明治杯・全日本選抜選手権」に

レスリング部の坪井稜選手が出場

▼17日 アクティブラーニングスペースの名称が「C3(シーキューブ)」に決定！
詳細はP5

▼18日・19日・20日、7月9日・10日・11日 4年生対象の「学内合同企業説明会」を開催
詳細はP12



▼22日・23日 保護者教育懇談会を開催
帝塚山大学後援会の協力のもと、学生の修学支援や就職支援、生活支援等について、保護者と教職員による面談等を行うことで、大学生生活全般の理解を深めていただくことを目的として開催しました。

▼今夏再開（予定）
本学と「青少年を有害環境から守る奈良コンソーシアム」は連携協定を締結し、昨年度より「学生によるネットパトロール事業」に協力しています。ネットワークを専門とする経営学部・日置ゼミの学生たちがネットパトロールに取り組んでいきます。



表紙の人

MOS 世界学生大会：日本大会受賞者
Excel 5位 吉川 都子さん（現代生活学部食物栄養学科3年/写真・中）
PowerPoint 17位 豆田 有加さん（現代生活学部食物栄養学科2年/写真・左）
尾立 純子教授（現代生活学部食物栄養学科/写真・右）
MOS ※は、日本全国で2012年度4万5千人が受験、本学では延べ約500人の学生が対策講座を受講した人気の講座です。Word、Excel、PowerPointの操作を習得できる資格で、大学でも社会に出て役立つので、1・2年生のうちに取得することをオススメしています。多くの受験者の中、今回入賞した吉川さん・豆田さん、本当におめでとうございます！
※MOS=Microsoft® Office Specialistの略称です。



写真は6月17日に東京で開催された表彰式の様子（吉川さん）

職員紹介



菊池 公人
学生支援センター-教学支援課 (人文学部)
教学支援課では、カリキュラム編成、履修指導、定期試験など、学生対応が多いことから、一般的によく抱かれる大学職員のイメージに近い業務を行っている部署ではないでしょうか。私は入職して学生から職員となり、驚いたことがあります。それは、想像していた以上に職員は学生のことを気にかけているということです。履修登録に不備があった場合、一人ひとり指導を行います。学生時代には自分の行った履修登録が他の人からチェックされているなんて想像もしていませんでした。約1年間の業務を通して、チェックすることの重要性はもちろん、「気がつく」ということがとても重要なことだと感じています。私は大学職員となったからこそ、学生の目線を忘れず、「気がつく」ことのできる大学職員になりたいと思っています。



八木 青児
学生支援センター-教学支援課 (経営・経営情報学部)
教学支援課は、学生の皆さんからの授業や成績に関する相談、レポート提出など、学習に関するサポートを行っています。「分からないことがあれば、教学支援課に行こう！」と学生に思ってもらえる部署を目標に、快適な学生サービスの提供を目指して精進しております。ところで、実は私も一昨年度まで、この帝塚山大学で学んでいました。所属は心理福祉学部心理学科だったのですが、大学での勉強が大学職員になってからも色々な場面で役立っています。自分の学んだ事が、仕事に生かせるのは本当にすばらしいことだと思います。学生の皆さんにも大学でしっかりと勉強していただき、将来に役立つ技術や知識を身に付けてもらえればと思います。

4月28日 あかね祭（新入生歓迎会）

第7回あかね祭（新入生歓迎会）を奈良・学園前キャンパスにて開催。今年のテーマは「カラフル～color～」掲げたテーマには「一人ひとりのカラー（個性）を集めるとカラフルになる！キャンパスにカラフルな場所を作りたい！」という思いが込められています。はとの広場のメインステージでは、あかね祭実行委員会によるビンゴ大会など多数のイベントが行われ大盛況。また、模擬店の出店やゼミ・クラブの展示発表にもたくさんの人が訪れました。奈良・学園前キャンパスは、新入生や卒業生らの笑顔で溢れて、「カラフル」な「ステキ」な空間となりました。



▲今年のテーマ「カラフル」をバックに記念撮影

▲心理学を学んだ卒業生、旧教職員の方々が対象の「ホームカミング・カフェ」も開催

帝塚山大学創立50周年記念事業について

帝塚山大学は1964年(昭和39年)に現在の地に生まれ、2014年(平成26年)に創立50周年を迎えます。現在、どのような事業を行うかワーキンググループをつくり、いろいろと検討を重ねております。「創立50周年記念式典」の開催や、「創立50周年記念グッズ」の作成をはじめ、大学の「歴史館の整備」や「記念講演」など、いろいろなイベントを行いたいと思っております。皆様方には、時期が参りましたら、ホームページや大学通信においてお知らせいたします。

第2回ホームカミングデー開催のお知らせ

平成25年10月14日(月・祝)に帝塚山大学 奈良・東生駒キャンパスにて『第2回ホームカミングデー』を開催します。第2回の今年は、来る2014年の帝塚山大学創立50周年に向けたイベントの一環としてのホームカミングデーです。大学祭「虹色祭」開催中の母校で、懐かしの恩師・同窓生と一緒に学生時代にタイムスリップしませんか。同窓生のみならずお誘い合わせのうえ、ふるってご参加ください。詳しくは、同封の案内チラシをご覧ください。

第1回ホームカミングパーティの様子



※同日、帝塚山大学同窓会わかみどり会主催の『第7回本部主催異業種交流会』が同じく奈良・東生駒キャンパスで開催されます。開催時期が変更となっていますので、詳しくは、わかみどり会ホームページまたは9月発送予定の同窓会報誌「わかみどり第72号」でご確認ください。

オープンキャンパス

帝塚山大学をあなたの目と耳で体験できるオープンキャンパス。施設見学、体験授業、入試説明…。さまざまなイベントを用意してお待ちしています。友達や保護者の方も誘ってぜひ参加してください。

- 2013年 8月10日(土) 13:00～16:00 会場：奈良・学園前キャンパス
- 2013年 8月11日(日) 11:00～16:00 会場：奈良・学園前キャンパス
- 2013年 8月31日(土) 11:00～16:00 会場：奈良・東生駒キャンパス
- 2013年 9月15日(日) 13:00～16:00 会場：奈良・東生駒キャンパス
- 2013年 11月16日(土) 10:00～12:00 会場：奈良・学園前キャンパス
- 14:00～16:00 会場：奈良・東生駒キャンパス
- 2014年 3月22日(土) 13:00～16:00 会場：奈良・学園前キャンパス

訃報

古代瓦研究の第一人者、森名誉教授ご逝去

「古代瓦」研究の第一人者で、大学附属博物館初代館長の森都夫名誉教授(専門・歴史考古学)が5月30日、胃癌のため大阪赤十字病院(大阪市天王寺区)で逝去されました。静岡県出身、75歳。

去る6月2日に通夜、葬儀・告別式は同3日に大阪市阿倍野区阿倍野筋の大阪市立葬祭場やすらぎ天空館で、娘婿の中谷昭さんが喪主を務め、しめやかに営まれました。

有山雄基学園理事長、柳澤保徳学園長、岩井洋学長をはじめ学園・大学関係者、法隆寺や興福寺など寺社関係者の方たちを含め、学界、友人、知人ら約500人が参列されました。森名誉教授は去る3月末、大学附属博物館長を退任さ

れたばかりでした。葬儀・告別式では、寺社互職人。として知られた山本瓦工業の山本清一社長が弔辞で「瓦で歴史の裏付けをした森先生から出土瓦の深い意味をいろいろ教えていただき、*出土時は廃材にみえる瓦こそ宝だ。という言葉は忘れられない」と故人の遺徳を偲び、多くの参列者の共感を呼びました。

森名誉教授は、國學院大學文学部史学科を卒業され、奈良国立文化財研究所(現奈良文化財研究所)考古第二調査室長、京都国立博物館学芸課考古室長を歴任。約20年間勤務した奈文研時代には法隆寺の若草伽藍跡や平城宮跡の発掘に携わられました。平成7年4月から本学に着任。教養学部・人文科学部・文学部教授を務められ、16年4月、大学考古学研究所長に就任されました。また大学附属博物館を立ち上げ、館長に就任。今年3

月、附属博物館長と考古学研究所長を退任され、4月からは、公益財団法人和歌山県文化財センター理事長に就任されておられました。

主な著書は、「瓦と古代寺院」「日本古代寺院营造の研究」「日韓の瓦」など多数執筆されています。

ここに謹んでご冥福をお祈りいたします。



Information from the nformation Center for Education and Research 情報教育研究センターからのお知らせ

帝塚山大学の情報教育環境はこの4月から大幅に更新されました。主な内容は下記の通りです。

- ①学内のほぼ全教室及び学生ホールに無線LANアクセスポイントを設置、無線で快適にインターネットにアクセスできるようになりました。
- ②SSD搭載の最新パソコンの導入で起動時間が大幅に短縮されました。
- ③ゆとりがあり、寛げるパソコン自習専用室を設置しました(東生駒7101)。
- ④ゼミ等の少人数の授業や、デザイン関係の授業を機能的に行える様、一部のパソコン教室を大幅に改修しました(東生駒7201,7202 学園前16507)。情報教育環境としては最新かつ十分な環境を整えていますので、是非とも活用してほしいと思っております。

なお、在学中の学生の方は今後社会に出る事になると思いますが、実社会では特に、「インターネットからの情報収集」「ExcelやWord等のビジネスアプリケーションの基本的な操作」に関しては、分野を問わず、どんな職業に就いても即活用が必要とされる基本的な情報技術となります。学生の皆さんには帝塚山大学の情報教育環境を大いに活用し、これらを積極的に自分の技術力として身につけてほしいと思います。

今後帝塚山大学の情報教育環境も現状のままではなく、社会が必要としている「基本的な情報技術をもった人材」を多く輩出できる様、常に進化させていく予定です。

Information from the Library

図書館からのお知らせ

奈良・東生駒キャンパス図書館では、2階にアクティブ・ラーニング・スペースが設置されたことに伴い、より利用しやすい図書館をめざして書架移動などを行いました。2階入口から遠い場所に配置していた「資格・検定コーナー」を入口に近い場所へ移して利用しやすくなりました。また、3階のオーディオ室、4階の第1ビジュアル室、第2ビジュアル室の計3室を各々「視聴覚室」に名称変更し、一部の視聴覚室は個別ブースをリニューアルして、利用の学生の皆さんがより快適に過ごしてもらえよう改装しましたのでご利用ください。なお、和・洋の雑誌も2階北側に配置しなおし、利用しやすくなりました。

Information from the Museum

博物館からのお知らせ

企画展示 「中国の美術工芸」

[期間] 2013年10月12日(土)～11月9日(土)

[展示概要] 本展では帝塚山大学所蔵の中国美術工芸作品を展示します。とくに、中国陶磁器は帝塚山短期大学部で収集された漢代から明代までの作品で、附属博物館では初めての展示となります。中国青銅鏡は漢代から宋代までの作品を展示します。また、中国唐代の金銅仏、宋代の青磁菩薩像を併せて展示します。期間中には展示作品についての公開講座も予定しています。

[休館日] 日曜日・祝日 (ただし11月4日は開館)

実施期間：平成25年10月～翌年2月(月～金の午前計120時間)
講義場所：奈良・学園前キャンパス(県内寺社での臨地講義もあり)

出願資格、手続等の詳細は、本学ホームページをご覧ください。

アドバンスコース

「英語力の飛躍的向上を目指す」

本コースは、机上の英語ではなく、活きた英語を習得することを目指します。英語力向上で悩んでいる方に最適です。英語によるコミュニケーションのプロフェッショナルを講師に迎え、シャドーイングを通して、発音スキル・リスニング力・読解力の総合的な強化を図ります。実施期間：平成25年9月～12月(毎週土曜日・全12回)

講義場所：奈良・学園前キャンパス

コーディネーター：人文学部教授 小坂 幸三

定員：30名 受講料：20,000円

教材費：2,000円程度

受講資格、申込等の詳細は、本学ホームページをご覧ください。

スーパーアドバンスコース

「Time,Newsweekを徹底的に読みこなす」

本コースは、英語力をもう一步向上させ、プロフェッショナルな領域を目指す英語学習に最適です。Time, Newsweekを教材として、教材の精読とディスカッションを行い、高度な英語力を養成します。受講生の予習を前提に、Intellectual muscleと Intellectual tenacityを鍛えます。

実施期間：平成25年11月～翌年2月(毎週土曜日・全8回)

講義場所：奈良・学園前キャンパス

講師：人文学部教授 小坂 幸三

定員：30名 受講料：17,000円

受講資格、申込等の詳細は、本学ホームページをご覧ください。

【お問合せ先】

帝塚山大学 英語による奈良観光ガイド養成プログラム推進室

〒631-8585 奈良市学園南3-1-3

Tel 0742-41-4735 (火・木・金 10:00～16:00)

✉ kouza@jimu.tezukayama-u.ac.jp

(こちらのアドレスでのお申込みは受け付けておりません。)

帝塚山大学考古学研究所・附属博物館共催 市民大学講座

申込不要

日程	場所	内容・講師
第312回 10月12日(土)	1号館 1301教室	中国・宋時代のやきもの 中路のぶ代 帝塚山大学非常勤講師
第313回 10月26日(土)	5号館 5104教室	古代の日本と百済 田中 俊明氏 滋賀県立大学
第314回 11月9日(土)	5号館 5104教室	留学僧円仁の足跡を訪ねて —「入唐求法巡礼行記」をたどる旅— 前園 実知雄氏 奈良芸術短期大学
第315回 11月30日(土)	5号館 5104教室	古代朝鮮の造瓦と仏教 清水 昭博 帝塚山大学
第316回 12月7日(土)	1号館 1301教室	畿内政権と群集墳 木許 守氏 御所市教育委員会
第317回 12月21日(土)	2号館 2101教室	保井秀太郎の古瓦収集 岡島 永昌氏 王寺町教育委員会

費用：無料 時間：各回 14:00～15:30 会場：奈良・東生駒キャンパス

【申込・お問合せ先】

帝塚山大学考古学研究所附属博物館

〒631-8501 奈良県奈良市帝塚山7-1-1

Tel 0742-48-9700 Fax 0742-48-8783

✉ arch@tezukayama-u.ac.jp

August-December

INFORMATION & EVENT NEWS

お知らせ・イベントニュース

夏季一斉休業のお知らせ

帝塚山大学は、8月12日(月)～8月17日(土)まで、夏季一斉休業期間となっています。お電話、メール等のお問合せにはお応えできませんので、あらかじめご了承ください。メールやホームページからのお問合せに対しては、一斉休業終了後に順次対応させていただきます。

Open lecture

公開講座

*詳細は、ホームページにて随時掲載しています。
http://www.tezukayama-u.ac.jp/social/lectures/

心理学部主催シンポジウム

「大切な人を亡くすということ」要申込

9月7日(土)14:00～16:30

パネリスト：一般社団法人リヴオン 代表 尾角 光美氏

奈良いのちの電話前理事長 植村 圭子氏

奈良県立医科大学助教 池下 克実氏

コーディネーター：神澤 創(帝塚山大学心理学部教授)

費用：聴講無料

定員：100名(申込先着順)

会場：奈良・学園前キャンパス 16号館5階 16501教室

申込締切：8月20日(火) 必着

織物講座「高機と組紐」要申込

奈良・学園前キャンパスにある織物実習室を一般に開放して、特別公開講座を開催します。第2回・第3回は、高機でランチョンマットの制作及び、組紐でストラップを制作します。

第1回 9月10日(火)10:00～12:00、13:00～14:30

演題 帝塚山大学の織物教育

実演 高機と組紐の仕組みについて

第2回 9月17日(火)10:00～12:00

第3回 9月24日(火)10:00～12:00

ランチョンマット・ストラップ制作

午後は織物実習室を開放・自由に制作(～17:00)

講師：植村 和代(帝塚山大学現代生活学部居住空間デザイン学科教授)

アシスタント：帝塚山大学現代生活学部居住空間デザイン学科学生他

費用：3,000円(材料費)

定員：16名(申込多数の場合は抽選)

会場：奈良・学園前キャンパス 5号館5101教室(織物実習室)

受講資格：3回とも出席できる方

申込締切：8月22日(木) 必着

【申込・お問合せ先】

ハガキ、FAXでお申し込みください。

①講座名②郵便番号・住所③氏名(ふりがな)④電話番号・FAX番号⑤年齢・性別を明記の上、「帝塚山大学 総務課 公開講座係」までお申込下さい。※抽選結果は、8月27日(火)を目処に郵送します。

帝塚山大学 総務課 公開講座係

〒631-8585 奈良市学園南3-1-3

Tel 0742-41-4716 Fax 0742-41-4717

✉ kouza@jimu.tezukayama-u.ac.jp

(こちらのアドレスでのお申込みは受け付けておりません。)

英語による奈良観光ガイド 人材養成プログラム受講生募集

※受講料無料(但し、拝観料、教材費等の実費は別途必要。)

英語と奈良観光ガイドのスペシャリストを養成する「英語による奈良観光ガイド人材養成プログラム」。学内外からの強い要望により本年も実施することとなりました。社会人の皆さま、「学び直し」で奈良の魅力を発信しませんか。プログラム修了者には、学校教育法に定める「履修証明」を交付します。



国際交流

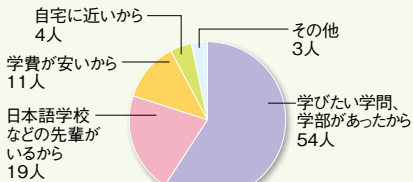
留学生の志望理由は？

今年入学した外国人留学生の約8割が、本学受験の決め手として、学びたい学問があったことを挙げていたことが入学時の留学生アンケートでわかりました。

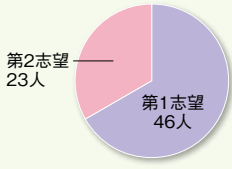
アンケートは入学式直前の外国人留学生オリエンテーション(3月)で実施。69人が回答しました。今回で2回目。「あなたはどのようにして本学を受験しようと考えましたか」(複数回答)の質問に「学びたい学問、学部があったから」と答えた留学生が54人(78.3%)で最も多く、次の「日本語学校などの先輩がいるから」(19人、27.5%)を大きく上回りました。留学生の「学び」に対する意識の高さを垣間見る結果となりました。このほか、本学が第一志望と答えた留学生は46人、第二志望が23人でした。第三志望以下で入学した外国人留学生はいませんでした。

アンケートに答えた居住空間デザイン学科1年、ソ・セイ君は「建築家を目指しています。帝塚山大学で専門知識を勉強できて良かった」と話しています。

Q1.あなたは、どうして本学を受験しようと考えましたか？(複数回答可)



Q2.帝塚山大学は第1志望ですか？



※新入留学生71人中69人が回答

2014年度 帝塚山大学 ファミリー入試のご案内

— 来春、受験を控えたご子息ご息女をお持ちの保護者の皆様へ —

帝塚山大学では、卒業生、もしくは在学中の方のご家族を対象とする入試制度「ファミリー入試」を実施しています。

「ファミリー入試」とは、帝塚山学園の建学の精神、学風を深くご理解いただき、共に帝塚山大学のファミリーとしてお力添えをいただける方のご入学を歓迎する入試制度です。

出願資格は、学校法人帝塚山学園が設置するいずれかの学校を既に卒業された方、もしくは現在在学している方の2親等以内の親族(配偶者・子・孫・兄弟姉妹・父母・祖父母)で、本学が定める基準を満たし高等学校を2013年4月1日から2014年3月31日までに卒業された方又は卒業見込みの方です。

出願の際に、「帝塚山ファミリー」であることの証明書(卒業証書の写し・卒業証明書等を添付)が必要になります。

詳しい出願資格や要件等に関して、必ず事前に入試課までお問合せください。オープンキャンパスにご参加のうえでお問合せいただくことも可能です。

■ 2013年度オープンキャンパス(日程・時間・会場)

2013年8月10日(土)	13:00~16:00	奈良・学園前キャンパス
2013年8月11日(日)	11:00~16:00	奈良・学園前キャンパス
2013年8月31日(土)	11:00~16:00	奈良・東生駒キャンパス
2013年9月15日(日)	13:00~16:00	奈良・東生駒キャンパス
2013年11月16日(土)	10:00~12:00	奈良・学園前キャンパス
	14:00~16:00	奈良・東生駒キャンパス

■ 前期スケジュール

出願期間	9月13日(金)~10月4日(金)(消印有効)
選考日(面接)	10月12日(土)
合格発表	10月18日(金)
1次手続き締切日(入学金納付※)	11月1日(金)

■ 後期スケジュール

出願期間	11月12日(火)~12月3日(火)(消印有効)
選考日(面接)	12月7日(土)
合格発表	12月13日(金)
1次手続き締切日(入学金納付※)	12月24日(火)

※ファミリー入試でご入学される方は、入学金が100,000円になります。(通常300,000円)

【お問合せ先】

帝塚山大学 入試課

Tel 0742-48-9149(直通) Fax 0742-48-9021
 ✉ nyushi@jimuzukayama-u.ac.jp

■ 2014年度 学部入試日程一覧

入試区分(種別)	願書受付期間			試験実施日	合格発表日
	開始	終了	持込		
公募制推薦入試	前期/前期(専門課程)	10月3日(木)	10月25日(金)	10月26日(土)	11月1日(金) 11月2日(土) 11月9日(土)
	前期(小論文型)				11月2日(土)
	後期/後期(専門課程)	11月14日(木)	12月10日(火)	12月11日(水)	12月14日(土) 12月15日(日) 12月21日(土)
	後期(小論文型)				12月14日(土)
一般入試試験	A日程前期	1月6日(月)	1月23日(木)	1月24日(金)	1月29日(水) 1月30日(木) 2月7日(金)
	A日程後期	1月6日(月)	2月5日(水)	2月6日(木)~2月8日(土)	2月9日(日) 2月14日(金)
	B日程	1月28日(火)	2月20日(木)	2月21日(金)・2月22日(土)	2月25日(火) 2月26日(水) 3月5日(水)
	C日程	2月17日(月)	3月7日(金)	3月8日(土)・10日(月)	3月12日(水) 3月16日(日)
大学入試センター試験利用入試	前期	1月6日(月)	2月5日(水)	—	個別学力検査は実施しません 2月14日(金)
	後期	2月17日(月)	3月7日(金)	—	3月16日(日)
外国人留学生試験	前期	11月4日(月)	11月13日(水)	—	12月7日(土) 12月13日(金)
	後期 指定校	1月22日(水)	2月4日(火)	—	2月25日(火) 3月5日(水)
シニア特別選考・社会人特別選考	エントリー期間		出願期間		
	9月2日(月)	9月6日(金)	9月23日(月)~9月27日(金)	10月5日(土)	10月11日(金)
編入学試験(3年次)	前期	9月24日(火)	10月1日(火)	—	10月5日(土) 10月11日(金)
	後期	2月17日(月)	2月28日(金)	—	3月12日(水) 3月16日(日)
編入外国人留学生試験(3年次)		2月14日(金)	2月20日(木)	—	3月12日(水) 3月16日(日)
ファミリー入試	前期	9月13日(金)	10月4日(金)	—	10月12日(土) 10月18日(金)
	後期	11月12日(火)	12月3日(火)	—	12月7日(土) 12月13日(金)
入試区分(種別)	願書受付期間			試験実施日	合格発表日
	開始	終了	持込		
AO入試	前期A	エントリー期間		出願期間	
		7月23日(火)	7月27日(土)		
	前期B	エントリー期間		9月23日(月)~9月27日(金)	
	前期 地方会場	8月5日(月)	8月9日(金)		
	一般	エントリー期間			
	一般・課題	9月2日(月)	9月6日(金)		
後期	エントリー期間		出願期間		
	11月26日(火)	12月2日(月)	12月9日(月)~12月18日(水)	12月21日(土)	12月25日(水)
特別選抜	12月9日(月)	12月18日(水)	12月19日(木)	12月21日(土)	12月25日(水)
3月	2月28日(金)	3月12日(水)	3月13日(木)・14日(金)	3月17日(月)	3月18日(火)

※詳細については募集要項でご確認ください。